

…… 主要授業科目

※主要授業科目とは、学位を取得するに当たり、達成すべき能力を育成するために必要な科目群をいいます。

※表中の数字は単位数を表し、1 は必修科目、① は選択科目です。

科目群の学習・到達目標	1 年		2 年		3 年		4 年	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
<p>■経営学分野における基本的な思考様式を理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学での学習およびその延長線上にある社会生活では、知識の蓄積に加え、知識を創り活用する技能が要求されることを理解し、大学での学びを一通り学習します。 観光経営学の各科目を受講するにあたり、事前に観光経営学の各科目の基礎知識を修得します。 複式簿記の基本原則（貸借複記）と期首から期末までの流れ（簿記一巡の手続き）、会計学の基礎概念を学習します。 	アカデミックライティングⅠ (経営演習基礎Ⅰ) 1	アカデミックライティングⅡ (経営演習基礎Ⅱ) 2						
	観光経営学入門 2							
	会計学総論 ②							
<p>■経営学を構成する各学問分野について理解する</p> <p>専門教育を体系的に学習するうえでの基礎となる各総論を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営学の基本的な概念を理解し、専門的なカリキュラムに進むために必要な知識、技能、能力を身に付けます。 観光についての基礎的な知識の習得を通じて、観光の意義や実態を理解します。 代表的な観光産業の事例を学びつつ、観光産業の関連、仕組み、その特性を理解し、観光産業の今日の課題、将来の可能性を考察します。 利他的行動への理解を深め、社会の公器であるべき企業の経営にそれがどのように生かされているのかを知り、それを基盤とした日本企業の利他共生の理念やその実践を学習します。 		経営学総論 ②						
	観光学総論 ②		観光産業総論 ②					
<p>■経営学分野の体系全般について学習する</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業を主とした社会の中の組織をイメージできるようになり、社会システムの基本、働くことの基本、経営用語、組織用語の基本などを理解し、組織の中の個人、組織と個人の関係を考える機会になり、具体的なイメージができるようになります。 実際の企業の事例から経営課題を把握し、その内容を分析し、それを総合的に解決するための能力を身につけます。 企業の国際経営活動をめぐる様々なビジネス課題を経営理論や事例を通じて学習し、国際経営についての様々な課題を論理的に分析します。 マーケティング論の基本的内容を理解することにより、現在企業がマーケティングをどのように実践しているかを把握します。さらに、サービス化が進展する現代の経済社会の仕組みと、サービスマーケティングにかかわる様々な概念や分析枠組みとを理解します。 企業におけるメディアを通じたPRを具体的に学びます。 企業と利害関係者の関係性を理解した上で、社会に対する企業の社会的責任の意義を論理的に分析します。 			経営組織論 ②	経営戦略論 ②	人材開発論 ②	中小企業論 ②	ベンチャー起業論 ②	
			国際経営論 ②					CSR論 ②
							エコビジネス論 ②	
<p>■会計・情報学分野の体系全般について学習する</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業における簿記にあって、特に応用範囲の広い商業簿記の基礎について理解をすすめる、基本的な仕訳ができる力を身につけます。 財務諸表の仕組みについて理解し、会計数値を用いて経営分析する方法を学びます。 ホテル企業で重視されている経営指標や会計手法について学び、将来ホテルのマネジメントとして重要な意思決定が行えるよう財務の基礎知識を修得します。 デジタル形式の情報を中心として、それらを処理する情報通信技術の考え方と特徴を理解し、現在の情報社会での影響と可能性を考えます。 	簿記Ⅰ ②		簿記Ⅱ ②					
			財務会計論 ②					コーポレートファイナンス ②
							管理会計論 ②	
					会計データ分析Ⅰ ②		会計データ分析Ⅱ ②	
				AIビジネス論 ②	イノベーション論 ②			
				データアナリシスⅠ ②	データアナリシスⅡ ②			
				情報デザイン ②				

科目群の学習・到達目標	1年		2年		3年		4年			
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期		
■観光学分野の体系全般について学習する <ul style="list-style-type: none"> 日本の観光政策、地域の観光行政の基礎を学び、国や地方が観光政策になぜ取り組むのかを理解します。 国際的な観光と訪日観光の動向、訪日客の消費動向とそのもたらす経済効果について学びます。 実績を挙げている観光地・地域の何が観光客を惹きつけているのか、また海外における日本人旅行者誘致の手法を学びます。 日本全国の代表的な観光地と観光資源の位置・特徴を習得します。また、日本人旅行者に人気の高い旅行方面・国の地理について学び、基本的な知識を身につけます。 観光が観光地の社会や文化にどのような影響を与えているのか、また、世界遺産制度を概観するとともに、世界遺産に対する脅威とその対策について理解します。 日本の地域およびヨーロッパや北米大陸の国々の暮らしや歴史・文化に理解を深め、文化観光資源の知識を習得し、観光まちづくりに活用できる素養を身につけます。 産業、人口、グローバル等の視点から地域経済の現状と諸課題を概観し、国や自治体による政策の流れと課題解決に向けた地域の取り組みについて理解します。 		観光資源論 ②	観光政策論 ② 観光地理国内 ② 観光地理海外 ② 世界遺産研究 ② 観光文化論 ② 地域振興論 ②		国際観光論 ② サステナブル・ツーリズム論 ② アクセシブル・ツーリズム論 ②					
	■観光産業分野の体系全般について学習する <ul style="list-style-type: none"> 旅行ビジネスや交通ビジネスの歴史の変遷、現在の事業モデル、関連法令について基礎知識を習得します。 旅行業法および標準旅行業約款をはじめとする規定について学びます。 観光と経済のつながりについて、統計データを用いて理解します。 ホテル、エアライン、レジャー、ブライダル、各種ビジネスの基礎知識を習得します。 優良なイベント・コンベンションを実現するために、企画・運営までのプロセスを理解します。 観光における安全の大切さを理解し、リスクマネジメントの基礎知識と実際を習得します。 			交通ビジネス論 ② 旅行ビジネス論 ② レジャーリゾートビジネス論 ② エアラインビジネス論 ② ホテルビジネス論 ② ブライダルビジネス論 ② MICE産業論 ②		観光経済論 ② ホスピタリティ・マーケティング ②				
		■政治・経済・社会・企業経営等に関連する知識を修得する 知識を修得する経営学を学ぶ上で必要とされる経済学関係科目、企業における人間関係を理解し、コミュニケーション能力を修得します。 <ul style="list-style-type: none"> 観光地でのシーンや場所など、目的を絞り込んで学習することで、効果的に英会話を習得します。 戦後の日本経済のキーワードを手掛かりに日本経済の現状について理解し、経済における法律の基本的な意義を理解します。 アジア地域の経済事情および経営特徴について学習します。 現在の働く環境を理解し、社会的・職業的自立に向けて必要な知識と能力を身につけます。 		マーケティング戦略 ②	ビジネス・イングリッシュ ② 消費者行動論 ② 広告論 ②		観光マーケティング ② サービスマーケティング ② 国際マーケティング ②			
			■自ら課題を発見し、課題を解決する能力を修得する グループ討議、事例研究、現地調査などの実践的な授業方法により、専門科目の各分野で学んだ知識と技能を基に、総合的な応用能力を修得するとともに、実務を行うための実践的手法を身につけます。 <ul style="list-style-type: none"> 学修のテーマを決定し、資料収集をしながらグループ討議を行い、プレゼンテーション能力を向上させます。 提示されたテーマについて、学修した手法を活用し調査研究をします。 4年間の学修の成果として、実際に自らの手で研究を遂行し、論文にまとめます。 			観光経営専門演習Ⅰ 2 観光経営専門演習Ⅱ 2		観光経営専門演習Ⅲ 2 観光経営専門演習Ⅳ 2		卒業研究Ⅰ 2 卒業研究Ⅱ 2

科目群の学習・到達目標

■実践的に学習するシステムを構築する
 理論のみならず具体的な実行力を伴った人材となるため、理論と実践の有機的な結合により、座学で得た知識を基に、経営活動の現場を観察し、現場で体験し、成果を報告します。
 ・観光産業のしくみを理解し、様々な具体事例について学びます。
 ・インターンシップを通じて職業に関する知識を修得し、キャリア形成に結びつけます。
 ・他国の社会や文化、宗教等を体験・学習することで、ビジネスのグローバル化に対応できるマナーや対人能力といった社会常識を身につけます。
 ・国内の自治体、学校、組織において、本学部生が自主的かつ積極的にボランティア活動に参加し、地域社会への貢献を通してボランティアの心得を体得します。
 ・質的研究法としてのフィールドワークの手法を学びながら地域の企業活動を調査研究します。

1 年	
前学期	後学期

2 年	
前学期	後学期

3 年	
前学期	後学期

4 年	
前学期	後学期

観光経営実践入門 ②

プロジェクト実践Ⅰ(SLDP) ② プロジェクト実践Ⅱ(SLDP) ②

インターンシップ(事前・事後指導を含む) ②

ボランティア研修 ② 短期海外研修 ②

観光経営実践Ⅰ ② 観光経営実践Ⅱ ②